

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 4月12日(木)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 4月12日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	所内高圧電源設備配電盤(メタクラ)1D(8B)配電盤のシャッター(充電部のカバー)において、動作不良(しゃ断器引き出し時に上昇し、充電部をカバーすべきところ、上昇せず)が認められたため、当該配電盤を点検・修理。	GⅢ	
2	3号機	原子炉建屋照明用分電盤(MP-3R41)の前面扉を固定する下部ビスにおいて、ビスの曲がりやが認められたため、当該ビスを点検・修理。 なお、扉固定用のビスであり、機能に影響無し。	対象外	
3	4号機	換気空調系原子炉建屋給気フィルター差圧指示計において、指示値不良(空調系停止中にも関わらず、指示値が残っている)が認められたため、当該差圧指示計を点検・修理。	GⅢ	
4	その他	発電所防護設備機器のリース契約において、契約期間満了に伴う契約更新手続きの未実施が認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	